Academic Link
Chiba University | Academic Link Center

1210あかりんアワー　教員が研究の楽しさを語る
第9回（6/19）　吉岡伸彦先生推薦　ブックガイド

※掲載されている本はN棟3階ブックツリーのテーマ展示コーナーに配架されます。

●吉岡先生から当日の講演に寄せて一言：
「フィギュア・スケートのテレビ中継で、解説者がジャンプの種類を言うこと ができるのはなぜだと思いますか。一般の人でも知識があればジャンプを見分けられるのでしょうか？　同じ1つのスポーツ・シーンでも、見る人によってまったく違う見方をしているのです。このセミナーでは、バイオメカニクスの研究者が、スポーツをどのように見て、何を考えているのかということを説明しながら、ものの見方、考え方には色々あるということを皆さんに考えてもらいたいと思います。」

Book1

スポーツ動作の科学

―バイオメカニクスで読み解く

著者：深代 千之、石毛 勇介、若山 章信、川本 竜史
出版社：東京大学出版会
コメント：スポーツ技術を力学的に捉え、どうすれば良い運動が出来るのかについて、最新の研究成果を解説した、日本の若手研究者によるスポーツ・バイオメカニクスの入門書。

Book2

バイオメカニクス　身体運動の科学的基礎

著者：金子公宥、福永哲夫編　出版社：杏林書院
コメント：日本のスポーツ・バイオメカニクスの研究者が、それぞれ自らが得意とする分野について執筆した、2004年時点でのバイオメカニクス研究の集大成。

Book3

スポーツ技術のバイオメカニクス

著者：James G. Hay　出版社：ブックハウス・エイチディ
コメント：バイオメカニクスの手法を用いて、スポーツ技術を分析するということを、わかりやすく解説した古典的なスポーツ・バイオメカニクスの教科書の日本語訳。